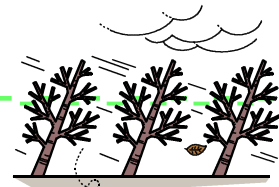


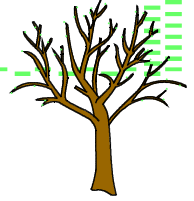


# 天城小だより



令和4年2月号

遠山に 日の当たりたる 枯野かな(高浜虚子)



## 令和4年の幕開けです。

令和4年の幕があきました。本年度も天城小学校と子どもたちをよろしく願います。さて、6日(水)に始業式がありました。コロナ感染症予防のために、リモートで行い、わたしは、「新しい年になりましたが、学校は、今日から1年間のまとめの学期です。4月からの自分の成長を振り返り、次の学年への準備をする学期にしてください。」と話しました。あまり変化もないなと思いがちですが、4月からを振り返れば、たくさんのことを学び、たくさん運動し、体も大きくなっていることと思います。それらを確認するとともに、一つ上の学年がどんなことをやっているかななども、見ておくとよいと思います。

6年生は、あと40日足らずで卒業です。下級生は、今まで6年生にしてもらったことなども振り返りながら感謝をする学期になるとよいと思います。

年の始まりのいろいろな行事はいかがだったでしょうか？ コロナ感染症の関係で「どんど焼き」を中止するという話も多く聞きます。私の住んでいる下船原では、1月9日(土)の朝に実施しました。子どもの数は年々減っていくのですが、昔からの伝統は残して次世代に引き継ぎたいものです。子どもたちは、目の前で燃える火を見ながら、楽しそうでした。また、書き初めを燃やして高く上がるのを見ていました。



新型コロナウイルスのオミクロン株が大流行しています。今までに無いほどの感染状況になりつつあります。しかし、流行を防ぐ手立ては、手指消毒、手洗い、換気、密防止など基本的なことかと思えます。子どもたちにも呼びかけますが、御家庭でも今まで以上に感染予防策を取るようにお願いします。

### 「イタリアへ渡った少年少女の絵画たち」

今から100年前の1920年に世界史上初の「ヨーロッパ・東京間飛行」が成し遂げられました。その偉業を祝福するために、貞明皇后(大正天皇の后)からイタリア王妃に2冊の記念帖が送られました。そこには、166人の小中学生の書いた絵や書が収められています。現在も1冊はイタリア空軍歴史博物館にもう1冊は、当時のパイロットの子孫のフェラリン家に保管されています。(ちなみに、このパイロットのフェラリン中尉は、「紅の豚」に登場するフェラーリン少佐です。)作品の一つ一つには学年と名前が書かれています。その中の一人に当時千代田区の番町小学校の6年生の「小林ゆう子」さんの作品があります。旧姓小林ゆう子さん、結婚して浅山ゆう子さんという方ですが、その方が、1970年くらいに「持越学校住宅」にお住まいだったことまでわかっています。この絵を描いた方々やご子息に、絵を返したいという願いで、イタリアと日本が手をつないだ大きなプロジェクトです。子どもたちの描いた絵を里帰りさせて、多くの人々に見てほしいという壮大な企画です。もし、1970年頃の持越教員住宅に住んでいた浅山ゆう子さん(旧姓小林)のことを少しでもご存じの方がいましたら、天城小学校・坪内まで御連絡をください。御近所のお年寄りの方にもぜひ呼びかけてください。

# 2月の行事予定

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、行事等は変更する場合があります。

日	曜	給	行 事	日	曜	給	行 事
1	火	○		15	火	○	水曜日課 5 時間授業 14:10下校 伊豆市センター総会 児童教育相談
2	水	○	天中・修中保護者入学説明会	16	水	○	児童教育相談 P T A 運営委員会
3	木	○	読み聞かせ なかよし活動 たてわり掃除	17	木	○	読み聞かせ たてわり掃除
4	金	○	朝運動 4 組虹の郷校外学習 下校時刻変更16:15 西川SC勤務日 柏木SSW勤務日	18	金	弁	児童教育相談 低学年授業参観会 (全校 5 時間授業) 14:40下校
5	土			19	土		
6	日			20	日		
7	月	○	委員会活動	21	月	○	柏木SSW勤務日
8	火	○	入学説明会	22	火	○	
9	水	○	家庭読書の日 心の時間	23	水		天皇誕生日
10	木	○	読み聞かせ なかよし活動 たてわり掃除 校納金振替日	24	木	○	読み聞かせ たてわり掃除(最終回)
11	金		建国記念日	25	金	弁	朝運動 6 年生を送る会 なかよし弁当 たてわり解団式
12	土			26	土		
13	日			27	日		
14	月	○	避難訓練週間 児童教育相談	28	月	○	水曜日課 5 時間授業 14:10下校

## 「令和の日本型学校教育」ってなに？

今からちょうど1年前の令和3年1月に、中央教育審議会は、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』という答申を取りまとめました。

本答申は、「令和の日本型学校教育」と銘打ち、これからの日本の学校教育が目指す姿を述べ、今まで大切にしてきた「知（確かな学力）」・「徳（豊かな人間性）」・「体（たくましく生きるための健康と体力）」を育む学校教育に、GIGA スクール構想によるICT教育をベストミックスすることで可能となる新しい教育の型を提示しました。

具体的には、「令和の日本型学校教育」では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」で、全ての子どもたちの可能性を引き出します。

「個別最適な学び」とは、教師が子ども一人ひとりの個別の特性や学習の状況、興味・関心等に応じて学習を柔軟に提供し、それを子どもが自身で最適となるよう調整するものです。

ともすると個別学習になりがちですが、子ども一人ひとりのよい点や可能性を生かし、子ども同士、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働する「協働的な学び」を併せることで教育効果を高めま

す。「令和の日本型学校教育」の実現には、GIGA スクール構想が要となっていますが、「個別最適な学び」はこれまでも天城小学校が得意としてきたものです。少人数の利点を活かし、子どもたち一人ひとりを大切にするとともに、その子どもたちに合った学習を提供してきました。また、天城学習のように地域の皆様の協力により「協働的な学び」にも積極的に取り組んできました。このようなことから、天城小学校のある天城地区は、日本が目指す教育に適した地域であると考えます。

今後は、ICT 教育を活用して、学習を子どもが自身で最適となるよう調整することに取り組んでいきます。天城小学校は、これからも時代の要請に応え、よりよい伊豆人を育成するため、努力していく所存です。

(文責：鈴木昭則)

※参考

【6分で解説】令和3年1月 中教審答申「令和の日本型学校教育」の構築を目指して【日本PTA】

<https://www.youtube.com/watch?v=DLkaVCT0AUy>

